

(資料2) 東日本大震災被災者支援講演会アンケート結果(集計表)

一般参加者 164 名 アンケート回収数 107 名 回収率 65.2%

| 調査項目 |                   | 回答数 | 比率    | 備考 |
|------|-------------------|-----|-------|----|
| 1    | 前半の体験発表はどうでしたか    |     |       |    |
|      | ①参考になった。心にしみた。    | 93  | 86.9% |    |
|      | ②特に参考にはならなかった。    | 3   |       |    |
|      | ③どちらともいえない。       | 6   |       |    |
|      | ④その他              | 1   |       |    |
|      | 不明(回答なし)          | 4   |       |    |
|      | 計                 | 107 |       |    |
| 2    | 後半の柳田先生のお話はどうでしたか |     |       |    |
|      | ①参考になった。心にしみた。    | 92  | 86.0% |    |
|      | ②特に参考にはならなかった。    | 0   |       |    |
|      | ③どちらともいえない。       | 2   |       |    |
|      | ④その他              | 3   |       |    |
|      | 不明(回答なし)          | 10  |       |    |
|      | 計                 | 107 |       |    |

| 属 性  |     |     |     |     |     |     |     |    |     |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| 性別年代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 不明 | 計   |
| 女性   | 0   | 6   | 3   | 11  | 17  | 7   |     |    | 44  |
| 男性   | 1   |     |     | 8   | 6   | 9   | 1   | 2  | 27  |
| 不明   |     | 1   |     | 11  | 12  | 9   | 1   | 2  | 36  |
| 計    | 1   | 7   | 3   | 30  | 35  | 25  | 2   | 4  | 107 |

|  |            |    |                             |  |  |  |
|--|------------|----|-----------------------------|--|--|--|
|  | (1)被災者ではない | 22 |                             |  |  |  |
|  | (2)被災者である。 | 84 | 78.5%                       |  |  |  |
|  | ①津波被災      | 43 |                             |  |  |  |
|  | ②地震動被災     | 33 |                             |  |  |  |
|  | ③その他       | 8  | 職場被災解雇、勤務先被災<br>親被災・同居、不明5件 |  |  |  |
|  | ④不明        | 1  |                             |  |  |  |

| ○現在の居住地はどちらですか。 |        |    |    |    |    |    |      |    |     |
|-----------------|--------|----|----|----|----|----|------|----|-----|
| 市町              | 東松島    | 石巻 | 仙台 | 美里 | 大崎 | 松島 | 県外   | 不明 | 計   |
| 人数              | 63     | 26 | 8  | 3  | 1  | 1  | 1    | 4  | 107 |
| 備考              | 83.20% |    |    |    |    |    | (京都) |    |     |

| ○この講演会を何で知りましたか。(複数回答) |                                                                                                   |        |     |     |      |     |      |    |     |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-----|-----|------|-----|------|----|-----|
| 媒体                     | 新聞                                                                                                | 東松島市広報 | 友人等 | チラシ | ポスター | ラジオ | その他  | 不明 | 計   |
| 人数                     | 42                                                                                                | 31     | 21  | 13  | 8    | 6   | 1    | 5  | 127 |
| 備考                     |                                                                                                   |        |     |     |      |     | 当日会場 |    |     |
| 参考                     | ・新聞、市広報、チラシで知った方が知人に声をかけて一緒に参加のパターンが多かったと思われる。<br>・新聞は、河北新報、石巻河北、石巻日々新聞<br>・ラジオはDatefm(県内)、石巻災害FM |        |     |     |      |     |      |    |     |

## (資料 2) 東日本大震災被災者支援講演会アンケート結果(自由意見)

### Q1前半の体験発表はどうでしたか。

- ・ もうすぐ 1 年になろうとしています。今日この時に皆様のお話を聞けて、気持ちを新たに前を向いて進んでいこうと思います。今日はありがとうございました。  
(女性、70 代、地震)
- ・ 文字で伝わる以上に感情まで伝わり、その時が、これからが伝わってきた。  
(男性、50 代、津波)
- ・ それぞれすごい体験をお持ちだ。自分のことばかりでなく、まわりの人々を心がけ、何か役に立とうと考え実行している。(男性、60 代、津波)
- ・ いまでも被災者に対して、力になって継続していることが感心しました。  
(女性、70 代、津波)
- ・ 悪い試みではないが、話が冗長過ぎた。司会者ももっと気を配って欲しかった。後半飽きた。堂々めぐりみたい。冗長過ぎた。(男性、80 代、被災なし)
- ・ 皆様それぞれに抱えているものは重いのですが、何とか一筋の光を見つけようとして少しでも前にむかっていこうとする姿に心打たれたが、決して消えない悲しみがあるのですね。時が過ぎて、少しでも悲しみがうすれることを祈ります。(不明、50 代、地震)
- ・ 実体験ですからせまるものがありました。(女性、70 代、津波)
- ・ 体験発表してくださった皆様ありがとうございます。前向きに地域の人たちの支援やご自分の心のありようを持っておられた姿に頭が下がります。(女性、60 代、津波)
- ・ 皆さんいろいろな体験をなさって、これから前向きに生きられる貴重なお話を伺えてよかった。(女性、60 代、津波で 31 歳の息子が死亡)
- ・ 武田さんの話、心にしみた。うれしい事があって良かったです。3 月 11 日、一人ひとりその時の体験(物語)があるのだなとしみじみと思いました。(女性、50 代、津波)
- ・ 傾聴の大切さを知りました。(不明、50 代、津波)
- ・ 実際に見た事、経験した事に対しどの様に行動したか又は考えたか(参考になった)。  
(男性、70 代、津波)
- ・ 九死に一生を得た人でいっぱいだった。女性の気配りがよかった。(不明、70 代、津波)
- ・ 我が家は全壊しましたが、それ以上、大変な目にあいながら、頑張っているのだなと思いい涙が出、そしてエールを送ります。(女性、60 代、津波)
- ・ 私も被災しましたが、大変な時にこそ人の真心が表れると思いました。人は支えあって生きていくことをしみじみ日々感じておりますが、今日のパネラーも大変な役目をしてくれていることに感謝です。(女性、60 代、津波)
- ・ 元の生活に戻ることはできないかもしれないが、新しい方向へ頭を切り替えるまで、新たな楽しみが見つかるかもしれないと思いました。(不明、50 代、津波)
- ・ 自立に向かっての心身の立ち直り方策について(参考になった)。(男性、不明、津波)

- ・大変な体験をして、涙ぐましい努力をしていることを知ってよかった。気持ちがあっても体がついていかないこともある。頭でわかっていても心がついていかないこともある。

(女性、60代、津波)

- ・仮設に住んでいる被災者の苦しみは、それぞれ違うということが少し分かった。体験発表は本当に心に届きました。(女性、60代、非被災者)
- ・皆さん大変な体験をされて、あらためて大きな被害をもたらした震災だったと思い知らされました。生かされた私たちは亡くなられた方々の分も一生懸命生きていかななくては…と思いました。(女性、50代、非被災者)
- ・毎日TVから被災者の声を聞いているが、同じ市民から生の声を聞いて、まだ何か人のためにできることがあると思った。行動したい。(男性、70代、地震)
- ・ご自身の被災があるのに、周囲を気づかい、奉仕されているご様子を知り感服いたしました。自分ももっとできることを探そうと思います。(女性、40代、地震、親が津波被災)
- ・避難所でのみの体験談ですが、被災者は家で他者を守った人もいたことを知ってほしい。屋根があり、柱が残った家に、大曲浜の実家、親族がすべてを亡くしてみんな集まりました。3世代10数名でした。食べ物も情報も何も伝えてもらえず、何の手ものべてもらえません。子どもに飲料水を与えたくてもその手段も得られません。支援物資の提供など思いもよらないことです。心が壊れて夜抜け出す人、物言わぬ人など、3か月でなんとか落ち着かせることができました。門までで水が止まったことが幸いしました。在宅にも目を向けてください。心も出し切れていず、重いものです。(女性、70代、地震)
- ・どんな悲惨な状況にあっても前向きに生きる姿勢に感動した。(女性、50代、津波)
- ・ふだんはあいさつ程度でも、あの時は隣近所顔みれば自分のできることを進んで声がけしてくれてとてもたすかった。(女性、60代、地震)
- ・報道によるものより、体験者の声で語られるものは貴重なものだと思います。

(女性、60代、津波で勤務先被災)

## Q2 後半の柳田先生のお話はどうでしたか。

- ・柳田さんは、かなり前から、『飛鳥よ、まだ見ぬ・・・』、『ガン回廊』、いつも、いつも、心のある部分の支えでした。『犠牲』での偶然とは思えない出来事、痛感しています。どうぞ長生きしてください。(男性、50代、被災者)
- ・柳田先生の豊富な体験談、大変感銘を受けました。先生ますますお元気でおからだ気をつけてください。(女性、70代、地震)
- ・これからの心の位置づけをやさしさのなかから感じた。(男性、50代、津波)
- ・原発の怖さを説明してくれました。心のケアのあり方も。(女性、70代、津波)
- ・座談だったのでピンときたものの少し期待外れ(男性、80代、被災なし)
- ・暖かい心、謙虚な心、人は一人では生きられない、当たり前聞く話だが、普段何もな

いときは気にも留めない。原点はそこなんですネ。そこに戻るんですネ。原発の話が一番良かった。聞きたいことが聞けた。(不明、50代、地震)

- ・人とのふれあいで、お見舞いの事例で「忘れな草」「絵本」等非常にためになりました。宗教心、これは感動しました。(女性、70代、津波)
- ・東電の事故の話は参考になりました。ありがとうございます。人間の知恵と科学で制御できない原発をこれ以上運転することは人間のおごりではないでしょうか。これ以上地球を汚染することは自然に対する冒涇だと思います。子ども達や子孫のために中止すべきです。(女性、70代、津波)
- ・もうすぐ1年になる中、復興があちらこちらから耳に入り、私はまだ半歩(一歩?)も進めず、いろいろ考えた1年でした。あせっていました・・・。

「柿の実が、…熟してきてポトンと落ちる・・・」という文章を読んで少しほっとした気分になり、この悩みの1年も意味があったのかな?と思うことにしました。3月11日はこのところ遠ざかりかけていたけれど、また昨日のこのような気持ちになった自分のことも話したいような気持ちになりました。(女性、50代、津波)

- ・自分だけせめない、人と接する事(が参考になった)。(不明、70代、津波)
- ・お互いの思いやり、わかろうとする努力など教えられました。(女性、60代、津波)
- ・人は会話をすることによって希望がわいてきたり、何かをする気、やる気がでてる、声かけが大事ということ、参考になりました。自発的に前進し、支え、支えられることが一体となって生きる道がつかれる。(女性、60代、津波)
- ・新しい故郷を作ろう!!(不明、50代、津波)
- ・「生きる」。そのためには人の支えの大切さがきめ細かく話され、時代が変わろうとも伝え続けることの大切さを知ることができた。(男性、不明、津波)
- ・「心の故郷」(を持つこと)は生きていることに対して肯定的になるということが、これからの生活の力となる。未来の故郷を作る意識が本当に大切だと思った。

(不明、70代、津波)

- ・それぞれの立場で支えあう大切さ、自分にできることを考えようと思った。

(女性、60代、津波)

- ・人の生命は人知の及ばない大きな枠組みの(運命)の中で決められているという気がするという話は本当にそうだと思います。これからも元氣でご活躍ください。

(女性、50代、非被災者)

- ・被災者に接するとき形にこだわるな、心に入り込まず、世間話などして胸襟を開かせることが大事である。「なつかしむこと」がいきっていくうえで大切。子どもは外で思い切り遊ばせる(ということが参考になった)。(男性、70代、地震)
- ・神戸の震災の時傷ついた人の話を聞いて、人が悲しみを抱えながらも癒えるには、人と関わろうとする意欲、触れ合いを持てるまでになるきっかけ、何気ない気づかい、言葉かけが必要だと感じました。「生きる力」になる触れ合いを持ちたい、身近な人に接した

いと思います。(女性、40代、地震、親が津波被災)

- ・体験発表を聞き、改めて人との絆を強く感じました。(女性、60代、津波)
- ・生の体験談を聞いて良かった。質問(学校へ登校できない子への対処)に明確に答えて欲しかった。(不明、60代、津波)
- ・心を吐露する大切さ、作為のない会話の大切さ(女性、70代、地震)
- ・色々な事象をわかりやすく解説してもらえて、勉強になった。(女性、50代、津波)
- ・生きていてよいと感じた。(女性、60代、地震)
- ・今後の支援活動で参考になりました。(女性、30代、非被災者)
- ・後半のみの参加でしたが、丁寧な進行で良かったです。(男性、20代、非被災者)
- ・満ぞく(不明、70代、津波)
- ・大変良かったです。被災者からのお話、大変つらくなりました。

(女性、30代、職場被災で解雇)

- ・柳田先生に絵本の大切さを教わりました。(女性、50代、地震)
- ・被災者の生の声が聞かれ、実家も津波で流された私にとってはとても印象に残り、他人事ではなかった。亡くなった方を忘れるのではなく、日常の会話に出てくるようにしたい。(不明、50代、津波)

### Q3 全体を通してはどうでしたか。

- ・柳田先生は原発の事をよく話してくれ、私も同感でした。(70代、女、被災者)
- ・生きる→自分だけではエゴになる。宗教で震災後の生き方、心を教えるのも一法である。昔、和尚さん、神主さんは集団の指導者であった。(60代、男、地震)
- ・75～78点(不明、60代、地震)
- ・心にしみると同時に大変参考になった。(男性、70代、地震)
- ・よかった。今後もこういう企画を。(男性、60代、津波)
- ・マアーマアかな(男性、80代、非被災者)
- ・たいへん良かったと思います。(女性、70代、被災なし)
- ・さまざまな年代、立場の方々のせきららな話を聞き、大変な思いをされたと深く共感し、元気に前に歩んでいられることに私も励まされました。柳田邦男先生のお話も大変勇気づけていただきました。(女性、50代、被災者)
- ・生で津波の体験を聞いたのは初めてでした。あっという間に1年が過ぎたのですが、遠い記憶にならないよう、被害にあった人たちに寄り添っていきたいと思います。

(女性、50代、地震)

- ・講演会を開いていただきありがとうございました。(不明、50代、地震)
- ・心の相談室の活動は素晴らしいと思います。これからも活動を続けていきたいと思っています。(男性、50代、地震)
- ・大事な話を聞いた。今後に生かしていきたい。(不明、50代、地震)

- ・被災地でこのような文化的行事を実施する会場がなくなり非常に残念でした。この行事を開催してくださった心の相談室にお礼申し上げます。(女性、70代、津波)
- ・心のあり方、物事への考え方、人との関わり方など参考になりました。まず、自分の心の平安に心がけられるようにしようと思いました。(不明、50代、津波)
- ・人と人の支えが大切(不明、70代、津波)
- ・心のケアがどれだけ大切か知りました。(不明、70代、津波)
- ・忘れない、未来のふるさと(女性、60代、津波)
- ・柳田先生と板橋先生もパネラーも体験を通した話をされたので、次の原発の話も理解できたような気がした。(不明、70代、津波)
- ・それぞれつらい体験をしている。がんばらなくてもよいが、一日一日を大切に生きることが大事。心と心がつながる生き方をしたい。(女性、50代、非被災者)
- ・震災から一年を迎えようとしているが、あらためていろいろな事を考え直すいい機会になった。(女性、50代、非被災者)
- ・良かった。(男性、70代、地震)
- ・武田さんの話に感動した。本当にありがとうございました。(不明、70代、地震)
- ・震災1年(が)終わろうとしている時に、心新たに思いを整理することができました。よい講演会をありがとうございました。
- ・副市長の話が長かった。(男性、50代、津波)
- ・生き方のヒントを得る事が出来ました。(女性、60代、津波)
- ・対話方式ではなく講演を期待していたので、少し残念でした。熟柿思想についてもう少し聴きたかったですね！(不明、50代、非被災者)
- ・身近な話題を例にあげ、わかりやすくお話ししていただき良かった。私も悲しい思いが一杯ありましたので(すべて失って生かされた身です)しばしのあいだ心癒されました。  
(女性、70代、津波)
- ・司会の板橋恵子さんの進行がとても素晴らしかった。(女性、50代、津波)
- ・体験発表を聞きあらためて人との絆を強く感じました。(女性、60代、津波)
- ・？(女性、70代、地震)
- ・対話形式でよかったと思うのですが、(全体)の中に観客も参加できる時間もあつたらよかったかなと思いました。(不明、60代、地震)
- ・自分がやるべきことが少しわかったような気がします。どうもありがとうございます。  
(女性、40代、津波)
- ・仮設の支援員の仕事をしています。今日のお話を参考にして、これからもがんばりたいと思います。(女性、60代、津波)
- ・被災者へのインタビュー形式がよかった(生の声)。今迄何十回も講演会を聴いたが一番良かった。(男性、70代、津波)
- ・板橋さんがすばらしかった。(女性、50代、地震)

・大変考えさせられる内容でした。外向きに生きて行かなければならないと思いました。  
ありがとうございました。(女性、30代、地震)

・司会の板橋恵子さんが聞けて良かった。(男性、50代、津波)

・対話形式で行われ、とても良かった。(男性、50代、地震)

・このような大きな災害があった時の心のあり方の見えたように思った。

(女性、60代、地震)

・とてもよい企画でした。わたしも心の相談にたずさわっているので、参考にして取り組んでいきたいです。(男性、60代、非被災者)

・参加してよかった。心からそう思いました。話から力をもらいました。また明日から頑張れます。ありがとうございました。(女性、70代、津波)

・よかったと思います。1年たってあの情景を思い出し、涙がでた。主人を亡くして、家も流失、失うものは何もなくなった今、悲しみだけが残る。(女性、60代、津波)

・最後のお話、本当によかったです。それと、「1周年」という言葉は、記念日でもお祝いでもないので使わないでほしいと聞いたことがあります。(女性、30代、非被災者)

・内容はいいと思うけど、流れがよくない(前半が長い)(不明、不明、非被災者)

・話を聞くことができてとても良かったと思います。(女性、60代、津波で勤務先被災)

(以上)